

(別 紙)

計画の目標

大玉村復興計画では、「福島、大玉で夢を育てる教育・子育て」を復興目標として掲げており、具体的には「震災・放射線被害からの心身の健康回復」「乳幼児期の心身の健康被害防止の徹底」「青空のもとスポーツができる環境の復興」と位置づけ各種政策実現に取り組んできた。

しかし、福島原子力発電所事故により、村民、特に子どもを持つ親が、放射能に対する健康への影響の不安から子ども達の屋外での遊びを敬遠する状況が続いている。

このような状況の中、村として公共施設の除染を優先的に実施し、放射能に対する不安の解消に努めているが、屋外で遊ばせるまでの理解は得られていないため、次の事業を実施することにより、村内に居住する子ども達が元気に遊び、活発に運動する機会・環境を提供し、子ども達の体力の向上や村全体の活力につなげることをとする。

大玉村内の小学校における鉄棒・ブランコ・滑り台等、及び幼稚園、保育所等における滑り台やブランコ等の遊具の更新を実施することにより、小学生や幼稚園・保育所の園児の放課後・休日における外遊び・運動機会の増加を図る。

また、村内に居住する子ども達が元気に遊び、社会体育施設である「改善センター体育館」を、多くの子どもたちが様々な運動や遊びが可能な体育館とし、年間を通じて活動可能な場として整備する。

さらに、フットサルやテニスの練習や大会などで屋内運動施設を利用する子どもたちを送迎する保護者が自家用車を利用することが想定されることから、多くの子どもの利用促進を図るため駐車場を整備する。

これらの事業を実施することにより、村内に居住する子ども達が元気に遊び、活発に運動する機会・環境を提供し、子ども達の体力の向上や村全体の活力につなげることを目標とする。

○計画への位置づけ

大玉村復興計画（P18～）

基本目標 3 夢を育てる教育・子育て

復興目標 福島、大玉で夢を育てる教育・子育て

「行政は、子どもたちの健康支援と、青空のもと学び、遊び、スポーツできる環境

の整備に全力で取り組みます。」

との振興目標と今回の事業計画は合致している。

第4次大玉村総合振興計画（P86～）

子どもから高齢者まで、地域ぐるみでスポーツを楽しみ心身ともに健康であることが明記されている。また、村の主要施策にスポーツ活動の促進・スポーツ環境の充実に掲げている。

計画の区域

※計画の区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。

（1）事業実施場所：実施箇所図は別添のとおり

○【第2回事業計画の事業実施箇所】A-1-1

玉井幼稚園・玉井小学校（併設） 大玉村玉井字細田地内

大山幼稚園・大山小学校（併設） 大玉村大山字谷地地内

大玉村保育所 大玉村玉井字台地内

放課後児童クラブ（おおたま子どもクラブ） 大玉村玉井字東三合目地内

○【第5回事業計画の事業実施箇所】B-1-1

改善センター体育館 大玉村玉井字西庵地内

○【第9回事業計画の事業実施箇所】◆B-1-1-1

改善センター体育館駐車場 大玉村玉井字西庵地内

（2）事業効果が見込まれる区域

大玉村全域